



ボートピア岩間の江間 聖洋場長 (右)

Hot People

最近のまちの話題をお届けします

1

自治功労表彰を授賞

茨城県市長会自治功労者表彰式が茨城県市町村会館で行われ、笠間市から江田けい子さんと狩谷博道さんが表彰を受けました。

▼表彰者の主な活動

江田けい子さん 人権擁護委員として、平成16年から現在まで15年以上活動し、平成27年に法務大臣表彰を受賞。

狩谷博道さん 市防犯連絡員として、平成16年から15年間にわたり防犯活動の推進に尽力。平成24年からは市防犯連絡員協議会の理事として、平成28年からは会長として活動を牽引。

2/12

2

卒倒した急病人を救助、ボートピア岩間職員に感謝状

昨年11月、ボートレースチケットショップ岩間(ボートピア岩間)職員が、場内で倒れた男性を骨圧迫とAEDで救命しました。適切な救命措置に対し、市から感謝状が贈られました。

同施設では、AEDの設置や、普通救命講習会の受講など、心疾患や脳卒中で倒れた方に適切な応急手当を施せるよう取り組んでいます。



▲心肺蘇生法の手順
日本医師会サイト

2/19

3

3人の若手レーサーBMX日本代表候補に

BMX世界選手権の日本代表候補者として、市内在住の浦井健志さん(友部中)、岡本彩桜さん(笠間中)、岡本春斗さん(水城高校、彩桜さんの兄)が選ばれ、市へ報告に来てくれました。

2019年のJCF(日本自転車競技連盟)公認大会で、浦井さんはボーイズ13歳クラスで年間総合1位、彩桜さんはガールズ15歳クラスで年間総合2位と、春斗さんはメン17-29歳クラスで年間総合3位と、それぞれ華々しい成績を残しています。

3/2



左から、浦井選手、岡本春斗選手、山口市長、岡本彩桜選手



左から、山口市長、狩谷さん、江田さん、大井川知事



パネルディスカッションの様子

4

地域資源をどう活かすー酒蔵編ー

地域産業の「酒蔵」を観光資源のひとつと位置づけ、筑波山地域ジオパークの地域振興につなげようと「酒蔵ツーリズム in 笠間」が、地域交流センターともべて開催されました。

会場には、市民のほかジオガイドや研究機関の方など市内外から約50名の方が参加し、酒蔵の魅力などの講演に聞き入っていました。その後、地元酒蔵である須藤本家や笠間焼陶芸家もパネラーとなったパネルディスカッション「笠間にインバウンドをどのように展開するか」も行われ、それぞれの立場から貴重な意見が出されました。

2/15

5

ロシアからのお客様、笠間を満喫！

ロシアから旅行会社などの関係者10名が、茨城県の現地視察ツアー（ファムツアー）で笠間を訪れました。

まずは合気神社を見学後、隣接する合気会茨城支部道場で合気道に挑戦。その後、一行は笠間工芸の丘で陶芸にも挑戦し、ろくろでの焼き物づくりに熱中していました。

市が誇る武道に伝統工芸と、笠間ならではの体験を楽しんでいたが、充実したひとときとなりました。

2/18

6

茨城学生建築展表彰式

2月20日〜23日、笠間の家で「第6回茨城学生建築展」が開催されました。24日には表彰式が行われ、県内の高校生、専門学校生、大学生による作品37点の中から優れた作品に対し、表彰状が送られました。

建築展は、（一社）茨城県建築士事務所協会が、茨城県内の建築士を目指す学生の登竜門となるよう実施しているもので、建築文化の向上と地域文化の活性化を目的としています。

2/24



笠間市長賞 小野寺美紀さん(筑波大)の作品



合気道に挑戦したロシアからのツアー参加者